

**柏崎市過疎地域持続的発展計画
進管理報告書**
(令和6(2024)年度実績分)

令和 8(2026)年 3 月

柏 崎 市

1 過疎地域持続的発展計画の基本目標と現状

柏崎市第五次総合計画後期基本計画において、計画最終年である令和 7（2025）年度末の人口を 76,000 人以上と設定した。

過疎地域持続的発展計画においては、両地区の各世代別の人口動態などを踏まえ、令和 7（2025）年度末における高柳町地区の人口を 920 人以上、西山町地区の人口を 4,550 人以上とすることを目標としている。

計画策定時の柏崎市の人口は 81,071 人以上であったが、令和 7（2025）年 3 月 31 日現在の本市の人口は、75,627 人となった。また、そのうち高柳町地区の人口は 972 人、西山町地区の人口は 4,589 人となっており、人口減少率は両地区ともに市全体の 6.72%より高くなった。

項目	地区	策定時 (令和 2 (2020) 年度末)	現状 (令和 6 (2024) 年度末)	目標 (令和 7 (2025) 年度)
総人口	柏崎市	81,071 人	75,627 人	76,000 人以上 (柏崎市第五次総合計画 後期基本計画)
	高柳町地区	1,212 人	972 人	920 人以上
	西山町地区	5,111 人	4,589 人	4,550 人以上

※住民基本台帳データより

2 令和 6（2024）年度の成果のまとめ

「3 産業の振興」分野

過疎債を充当し、西山町地区の農業基盤整備と農業用のため池改修等を実施したことで生産性の高い農用地が拡大し、農業経営の安定化が図られた。また、じょんのび村や大崎雪割草の湯など、それぞれの地区の施設の修繕等により、適切な維持管理をすることができた。

「5 交通施設の整備、交通手段の確保」分野

高柳・西山両地区の道路の舗装修繕や拡幅改良工事により円滑な交通と通行の安全を確保することができた。また、両地区の地域内交通「黒姫こーたん号」や「にしやま号」の運行を維持することで、高齢者の通院や子どもたちの通学など、生活交通としての役割を果たしている。

「6 生活環境の整備」分野

高柳町地区において高度救命処置用資機材を積載した高規格救急自動車を更新し、これまで以上に迅速な救急救命体制が確保できた。また、道路除排雪補助事業において、道路除排雪経費の 75% を助成することで冬季間の道路交通を維持することができた。

「7 子育て環境の確保、高齢者等の保健・福祉の向上及び増進」分野

こども自然王国の老朽化した遊具の修繕やプレハブ冷凍冷蔵庫の更新等を行った。適正な設備の更新・修繕を行うことで、利用者が安心・安全のもと、施設を快適に利用することができるようになった。また、高齢者生活支援施設管理運営事業において、一人暮らしの高齢者に住居を提供し入居者の相談や見守り支援を行ったほか、生きがい対策や住民との交流の場を提供することができた。

「8 医療の確保」分野

高柳歯科診療所において手術灯の更新をした。また、医師確保対策事業において、高柳診療所及び高柳歯科診療所の常勤医師 2 人、代診医師 6 人及び医療スタッフ 12 人を確保し、安定的な地域医療を継続するための体制を整えることができた。

3 計画に基づく令和6(2024)年度の各事業の進行管理一覧

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
3 産業の振興	(1)基盤整備事業 農業	P.30 P.31	・中山間地域総合整備事業 内郷地区 ほ場整備32.6ha、農業 用排水路整備5か所 ・経営体育成基盤整備事業 ほ場整備 長嶺地区28.8ha、五日 市・内方地区57.9ha、和田地区 11.2ha、西山中部地区24.2ha ・ため池等整備事業 五日市大池地区 堤体工N=1式 坂田新池地区 堤体工N=1式 立合堰地区 頭首工N=1式 和田西大池地区 堤体工N=1式	【取組】 農業基盤整備と農業用ため池改修等が県営 事業により実施された。 【成果】 生産性の高い農用地が拡大し、農業経営の安 定化が図られた。また、受益水田の用水確保 と下流農地及び公共施設の災害による被害の 防止を図ることができた。	【課題】 農業基盤整備は、生産性の高い農用地確保に よる農業経営の安定化に必須であるため、今 後もほ場整備を行う必要がある。また、下流農 地及び公共施設への災害防止のため、防災重 点ため池の改修を早急に行う必要がある。 【今後の展開】 継続して農業基盤の整備に取り組み、生産性 の向上を図る。また、老朽化したため池の改修 を重点的に進める。	西山	農林水産課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	12,400
									過疎債	12,400
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	93
									合 計	12,493
3 産業の振興	(1)基盤整備事業 水産 業	P.31	海岸堤防等老朽化対策 老朽化対策実施設計N=1式 老朽化対策工事L=504m	【取組】 石地漁港海岸の海岸保全施設が老朽化して いることから、令和4～7年の事業期間で予防 保全型の維持管理を導入し、護岸の修繕及び 消波ブロック製作を行った。 【成果】 適正な時期に施設の補修等を行い、施設の長 寿命化とライフサイクルコストの縮減を図るこ うができた。	【課題】 老朽化した海岸保全施設が多いため、施設の 補修等の対策を計画的に行う必要がある。 【今後の展開】 施設の点検を定期的に行い、ライフサイクルコ ストの低減を図る計画を策定し、修繕等を行 う。	西山	農林水産課	無	国庫支出金	20,500
									県支出金	0
									地方債	18,400
									過疎債	0
									その他	18,400
									その他の特定財源	0
									一般財源	2,680
									合 計	41,580
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエー ション	P.31	じょんのび村整備事業	【取組】 宿泊施設や温泉設備の修繕、施設周辺の環 境整備を行った。また、株式会社じょんのび村 協会への経営支援負担金による経営改善の 取組支援を行った。 【成果】 年間利用者は対前年度比104%の118,623人とな り、株式会社じょんのび村協会の収支は446 万円の黒字計上となった。	【課題】 引き続き、老朽化が進む施設や設備などの適 切な維持管理に努める必要がある。 経営の更なる安定化に向けて、負担金の支出 による経営改善支援が必要である。 【今後の展開】 公共施設個別計画などの個別計画に即して、 現状を踏まえつつ計画的な修繕、改修の実 現、新経営体制が取り組む営業施策の後方支 援に努める。	高柳	商業観光課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	40,607
									合 計	40,607
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエー ション	P.31	大崎雪割草の湯整備事業	【取組】 施設の緊急的な修繕、指定管理者による利用 促進を図る各種イベント、キャンペーンを実施 した。 【成果】 施設利用者が前年度比98%となる37,192人とな った。	【課題】 継続して施設の機能維持を図るための修繕や 改修を計画的に進めるとともに、指定管理者に よるサービスの向上に努めていく必要がある。 【今後の展開】 公共施設個別計画などの個別計画に即して、 現状を踏まえつつ計画的な修繕、改修の実現 に努める。また、近隣の他施設などとの連携な どを指定管理者に求める。	西山	商業観光課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	7,267
									合 計	7,267
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエー ション	P.31	西山ふるさと公苑整備事業	【取組】 施設の計画的な修繕に加え、漏水等緊急的な 修繕を実施した。また、指定管理者による利用 促進を図る各種イベントを実施した。 【成果】 来場者が前年度比123%となる77,114人とな った。	【課題】 継続して施設の機能維持を図るための修繕や 改修を計画的に進めるとともに、指定管理者に よるサービスの向上に努めていく必要がある。 【今後の展開】 公共施設個別計画などの個別計画に即して、 現状を踏まえつつ計画的な修繕、改修の実現 に努める。また、近隣の他施設などとの連携な どを指定管理者に求める。	西山	商業観光課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	40,914
									合 計	40,914

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容						実績事業費(単位:千円)	
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエーション	P.31	西山自然体験交流施設「ゆうぎ」整備事業	【取組】 施設の計画的な修繕に加え、雨樋の撤去等緊急的な修繕を行った。また、指定管理者による利用促進を図る各種イベントを実施した。 【成果】 利用者が前年度比99%となる9,930人となった。	【課題】 利用促進を図るための集客策の充実が必要である。 【今後の展開】 近隣の他施設との連携などの他、施設や周辺環境の特性を生かした集客策の検討及び展開を指定管理者に求める。	西山	商業観光課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	12,085
合 計	12,085									
3 産業の振興	(9)観光又はレクリエーション	P.31	海水浴場等整備事業	【取組】 砂浜へ蛇行した河道の修正及び整地を行った。 【成果】 海水浴客の安全を確保できた。	【課題】 生態系など環境への配慮や、気候変動下での更なる流量増大への対応も課題となる。 【今後の展開】 関係者(地元住民や浜茶屋関係者など)と協議し、より効果的な事業実施を検討していく。	西山	商業観光課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	600
									過疎債	600
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	1
合 計	601									
3 産業の振興	(10)過疎地域持続的 発展特別事業	P.31	冬季イベントYOU・悠・遊事業	【取組】 じょんのび村・こども自然王国周辺をイベント会場とし、令和7(2025)年2月22日(前夜祭)、23日(本祭)にイベントを開催した。イベント開催に係る経費を一部負担した。 【成果】 2日間の来場者は2,800人となった。	【課題】 過疎化による人口減少、併せて実行委員の高齢化に伴い、マンパワー不足により引き続きイベント開催が困難になっていくことが想定されるため、実行委員会体制・イベント内容の見直し等支援していく必要がある。 【今後の展開】 イベント内容の見直しを行いながら、観光情報の発信や地域の活性化を図る。	高柳	高柳町事務所 (地域事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	2,800
合 計	2,800									
3 産業の振興	(10)過疎地域持続的 発展特別事業	P.31	狐の夜祭り事業	【取組】 栃ヶ原地区・こども自然王国をイベント会場とし、令和6(2024)年10月13日にイベントを開催した。イベント開催に係る経費を一部負担した。 【成果】 来場者は2,000人となった。	【課題】 過疎化による人口減少、併せて実行委員の高齢化に伴い、マンパワー不足により引き続きイベント開催が困難になっていくことが想定されるため、実行委員会体制・イベント内容の見直し等支援していく必要がある。 【今後の展開】 イベント内容の見直しを行いながら、観光情報の発信や地域の活性化を図る。	高柳	地域事務所 (高柳町事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	750
合 計	750									
3 産業の振興	(10)過疎地域持続的 発展特別事業	P.32	雪割草保護活動事業	【取組】 「大崎雪割草保存会」に業務委託し、野生種雪割草の移植・育成(育苗)により希少な雪割草の保護・保存に努めた。 【成果】 大崎雪割草の里が、全国にいる愛好家から広く認知され、4,179人の来場者があった。	【課題】 大崎雪割草保存会の後継者育成に対する支援や、大崎雪割草の里の魅力度を高めるために必要な施設の改良・改善に対し支援する必要がある。 【今後の展開】 希少な野生種を保護するため、大崎雪割草保存会の活動に今後も支援していく必要があります。また、早春における柏崎地域の観光資源の一つとして、より注目されるための事業を引き続き行います。	西山	西山町事務所 (地域事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	1,179
合 計	1,179									

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
3 産業の振興	(10)過疎地域持続的 発展特別事業	P.32	白鳥保護活動事業	【取組】 長嶺白鳥愛護会と連携し、長嶺白鳥ふれあい 広場の管理を行うとともに、転落防止柵の修繕 を行った。 【成果】 市内外から非常に多くの人々が白鳥観察に訪 れた。冬の風物詩となり、報道等でも取り上げ られ地域のイメージアップ、観光資源になっ た。	【課題】 今後も長嶺白鳥ふれあい広場を継続的に管理 していくとともに、長嶺白鳥愛護会の後継者育 成を支援していく必要がある。 【今後の展開】 今後も、来訪者の安全確保のため、修繕や周 辺環境の維持・管理を行っていきます。また、 地元長嶺白鳥愛護会の保護活動を支援してい きます。	西山	西山町事務所 (地域事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	1,579
合 計	1,579									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.36	舗装修繕事業 市道柏崎高尾川磯線 L=900m、 W=4.0m	【取組】 舗装の損傷が進行している生活道路につい て、円滑な交通と通行の安全を確保するため、 舗装修繕を行った。 【成果】 舗装修繕工事を行うことによって、円滑な交通 と通行の安全を確保することができた。	【課題】 安全な道路網を確保するために、今後も継続 して舗装修繕工事を実施していく必要がある。 【今後の展開】 舗装修繕計画により、道路舗装の長寿命化や 維持管理コストの縮減を目指す。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	10,070
									過疎債	10,070
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	9
合 計	10,079									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	舗装修繕事業 市道柏崎上ノ山宮村線 L=400m、W=3.5m	【取組】 舗装の損傷が進行している生活道路につい て、円滑な交通と通行の安全を確保するため、 舗装修繕を行った。 【成果】 舗装修繕工事を行うことによって、円滑な交通 と通行の安全を確保することができた。	舗装補修工事完了により事業はR6(2024)年度 に終了した。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	6,830
									過疎債	6,830
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	5
合 計	6,835									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	道路新設改良事業 市道柏崎伊毛鎌田線ほか1路線 L=990m、W=4.0(6.0)m	【取組】 狭隘道路で車両のすれ違いに支障が生じてい るため、道路の拡幅改良工事を実施した。 【成果】 本路線の拡幅改良工事により、地域の安全 性・利便性の向上につながった。	拡幅改良工事完了により、事業はR6(2024)年 度に終了した。	西山	道路河川課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	22,320
									過疎債	22,320
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	0
合 計	22,320									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	道路新設改良事業 市道柏崎和田2号線 L=520m、W=4.0(6.0)m	【取組】 狭隘道路で車両のすれ違いに支障が生じてい るため、道路の拡幅改良工事を実施した。 【成果】 本路線の拡幅改良工事により、地域の安全 性・利便性の向上につながった。	【課題】 本路線は国道への取付や保安林の指定を受 けている箇所があるため、協議検討に時間と 事業費がかかることが課題である。 【今後の展開】 関係機関と綿密な連携を図りながら事業を推 進する。	西山	道路河川課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	24,780
									過疎債	24,780
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	0
合 計	24,780									

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容						国庫支出金	県支出金
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	舗装修繕事業 市道柏崎別山線 L=320m、 W=5.0m	【取組】 舗装の損傷が進行している生活道路について、円滑な交通と通行の安全を確保するため、舗装修繕を行った。 【成果】 舗装修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	舗装補修工事完了により事業はR6(2024)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	4,700
									過疎債	4,700
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	29
合 計	4,729									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 道路	P.37	舗装修繕事業 市道柏崎池浦線 L=360m、 W=5.0m	【取組】 舗装の損傷が進行している生活道路について、円滑な交通と通行の安全を確保するため、舗装修繕を行った。 【成果】 舗装修繕工事を行うことによって、円滑な交通と通行の安全を確保することができた。	舗装補修工事完了により事業はR6(2024)年度に終了した。	西山	道路維持課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	900
									過疎債	900
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	14
合 計	914									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 その他	P.38	消融雪施設整備事業 (社会資本整備総合交付金事業) 市道柏崎岡田荻ノ島線(岡野町・荻ノ島) 消雪パイプ・井戸 N=1本	【取組】 冬期間の安全で安定した生活道路を確保するため、消融雪施設の整備(井戸堀換)を行った。 【成果】 消融雪施設整備工事を行うことによって、冬期間の安全で安定した生活道路を確保することができた。	【課題】 冬期間の道路交通を確保するために、今後も継続して消融雪施設整備工事を実施していく必要がある。 【今後の展開】 不測の事故を未然に防止し、その機能を冬期間中に十分発揮するために、計画的に整備を進める。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	16,148
									県支出金	0
									地方債	10,700
									過疎債	10,700
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	66
合 計	26,914									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(1)市町村道 その他	P.38	消融雪施設整備事業 (社会資本整備総合交付金事業) 市道柏崎漆島下村線(漆島) 消雪パイプ L=47m	【取組】 冬期間の安全で安定した生活道路を確保するため、消融雪施設の整備(消雪パイプ打換)を行った。 【成果】 消融雪施設整備工事を行うことによって、冬期間の安全で安定した生活道路を確保することができた。	【課題】 冬期間の道路交通を確保するために、今後も継続して消融雪施設整備工事を実施していく必要がある。 【今後の展開】 不測の事故を未然に防止し、その機能を冬期間中に十分発揮するために、計画的に整備を進める。	高柳	道路維持課	有	国庫支出金	2,554
									県支出金	0
									地方債	1,700
									過疎債	1,700
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	3
合 計	4,257									
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(9)過疎地域持続的発展 特別事業 公共交通	P.38	高柳町地域内交通運行補償	【取組】 高柳町地域内交通「黒姫こーたん号」の運行を継続した。 地域の温泉施設と連携した利用促進策を実施した。 【成果】 高齢者の通院や高柳町地区の子どもたちの通学における生活交通としての役割を果たした。	【課題】 人口減少が進展する中、利用者数の維持が大きな課題である。また、路線バス岡野町車庫前線の運行本数が減少していることから、市街地への移動手段の確保も課題となっている。 【今後の展開】 高柳町地域内交通においては、利用者数の維持に向けて、地域の観光資源を活用した利用促進策を引き続き実施していく。	高柳	企画政策課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	13,196
合 計	13,196									

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
5 交通施設の整備、 交通手段の確保	(9) 過疎地域持続的発展 特別事業 公共交通	P.39	西山町地域内交通運行业務	【取組】 西山町地域内交通「にしま号」の運行を継続した。 地域の温泉施設と連携した利用促進策を実施した。 【成果】 令和6(2024)年度の利用者は4,402人で、前年度の3,868人を大幅に上回った。	【課題】 人口減少が進展する中、利用者数の維持が大きな課題である。 【今後の展開】 西山町地域内交通において、利用者数の維持を図るため、利便性の高い公共交通への再編を進めるとともに、地域の観光資源を活用した利用促進策を引き続き実施していく。	西山	企画政策課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	10,797
									合 計	10,797
6 生活環境の整備	(1) 水道施設 上水道	P.43	配水管改良事業	【取組】 岡田、門出地内において、老朽管の改良工事(L=670.1m)を行った。 【成果】 配水管改良を行うことにより、施設の健全性が保たれ、安心安全な水道水の供給をすることができた。	【課題】 人口推計を考慮し、ダウンサイジングなど適切な規模の施設の検討が必要となる。 【今後の展開】 引き続き高柳町地内において配水管改良工事を実施する予定である。	高柳	上下水道局建設課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	71,400
									過疎債	14,100
									その他	57,300
									その他の特定財源	0
									一般財源	38
									合 計	71,438
6 生活環境の整備	(1) 水道施設 上水道	P.43	配水管改良事業	【取組】 長嶺地内において、老朽管の改良工事(L=496.7m)を行った。 【成果】 配水管改良を行うことにより、施設の健全性が保たれ、安心安全な水道水の供給をすることができた。	【課題】 人口推計を考慮し、ダウンサイジングなど適切な規模の施設の検討が必要となる。 【今後の展開】 引き続き西山町地内において、配水管改良工事を実施する予定である。	西山	上下水道局建設課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	38,400
									過疎債	0
									その他	38,400
									その他の特定財源	0
									一般財源	20
									合 計	38,420
6 生活環境の整備	(2) 下水処理施設 公共 下水道	P.43	石地アメニティライフセンター改築 更新事業	【取組】 石地アメニティライフセンター改築更新を行うための耐震診断(線形解析)を行った。 【成果】 耐震診断(線形解析)により、耐震性の有無について、確認することができた。	【課題】 線形解析の結果耐震有していない施設があるが、より詳細な耐震診断(非線形解析)で耐震性の有無を確認した上で更新工事を行っていく必要がある。 【今後の展開】 耐震診断(非線形解析)の結果をもって、ストックマネジメント計画に基づき再構築を実施する。	西山	上下水道局建設課	無	国庫支出金	8,521
									県支出金	0
									地方債	6,900
									過疎債	0
									その他	6,900
									その他の特定財源	9,879
									一般財源	0
									合 計	25,300
6 生活環境の整備	(2) 下水処理施設 農村 集落排水施設	P.43	農業集落排水施設機能強化事業	【取組】 補助事業の採択を受けた門出地区では、集落排水施設を機能強化するための改築更新事業を行った。 岡田地区では、実施設計業務委託を行った。 【成果】 補助制度を活用し、農業集落排水施設の機能強化を図った。	【課題】 施設の老朽化への対策について、処理区域内の人口動向を踏まえ、適切な規模で効率的な施設更新の検討が必要である。 【今後の展開】 門出地区は、令和7(2025)年度までに機能強化事業を完了する。岡田地区は、令和7(2025)年度に中継ポンプ更新を行い、令和8(2026)年度から令和9(2027)年度までに機能強化事業を完了する計画。	高柳	上下水道局建設課	有	国庫支出金	82,240
									県支出金	0
									地方債	112,600
									過疎債	43,000
									その他	69,600
									その他の特定財源	0
									一般財源	368
									合 計	195,208

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
6 生活環境の整備	(5)消防施設	P.43	常備消防車両整備事業	【取組】 高度救命処置用資機材を積載した高規格救急自動車を更新した。 【成果】 これまで以上に迅速な救急救命体制が確保できた。	【課題】 地域に急病患者を受け入れる医療機関がないことから、迅速な対応が求められる。 【今後の展開】 今後も定期的に救急自動車の更新を行う。	高柳	消防総務課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	27,100
									過疎債	27,100
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	71
合 計	27,171									
6 生活環境の整備	(8)その他	P.44	道路除排雪補助事業	【取組】 8町内会が実施した道路除排雪について経費の75%を助成した。 【成果】 町内会が実施する道路除排雪に対して助成することにより、冬期間の道路交通を維持することができた。	【課題】 町内会が実施する道路除排雪経費を補助することで、冬期間の道路交通を確保する必要がある。 【今後の展開】 冬期間の道路交通確保のために、今後も継続する。	高柳	道路維持課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	3,781
合 計	3,781									
6 生活環境の整備	(8)その他	P.44	道路除排雪補助事業	【取組】 10町内会が実施した道路除排雪について経費の75%を助成した。 【成果】 町内会が実施する道路除排雪に対して助成することにより、冬期間の道路交通を維持することができた。	【課題】 町内会が実施する道路除排雪経費を補助することで、冬期間の道路交通を確保する必要がある。 【今後の展開】 冬期間の道路交通確保のために、今後も継続する。	西山	道路維持課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	379
合 計	379									
6 生活環境の整備	(9)過疎地域持続的発展 特別事業 生活	P.44	水道事業最適化事業	【取組】 — 【成果】 —	【課題】 水道施設最適化計画を逐次見直していくことが必要となっている。 【今後の展開】 策定した水道施設最適化計画及びアセットマネジメントに基づき、事業を実施する予定である。	高柳・ 西山	上下水道局建設課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	0
合 計	0									
6 生活環境の整備	(9)過疎地域持続的発展 特別事業 その他	P.44	高柳町総合センター解体事業	【取組】 高柳町総合センター(本館及び体育館及び清流苑)の解体工事を開始した。 【成果】 老朽化した施設を解体することにより、景観の維持と地域住民の安全を確保する。	【課題】【今後の展開】 令和6(2024)年度～令和7(2025)年度と継続して解体工事をを行う。	高柳	地域事務所 (高柳町事務所)	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	61,000
									過疎債	61,000
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	152,950
合 計	213,950									

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉 の向上及び増進	(3)高齢者福祉施設 その他	P.49	高齢者生活支援施設管理運営事業	【取組】 3件の相談を受け、2人が新たに入居した。年度末における入居者数は、16人である。 【成果】 一人暮らしの高齢者に住居を提供し、入居者の相談や見守り支援を行ったほか、生きがい対策や住民との交流の場を提供することができた。	【課題】 高齢化率が市内でも高く、高齢者の単身世帯数も多い地域であることから、住宅政策の重要性が高い。しかし、新規入居者は、生活に問題を抱える方が多く、長年入居されている方は、介護サービスが必要とする方が増加している。 【今後の展開】 高齢者生活支援施設の目的や機能を周知し、高齢者が住み慣れた地域で安心して生活できる場を提供する。	高柳	介護高齢課	無	国庫支出金	380
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	15,311
									合 計	15,691
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉 の向上及び増進	(3)高齢者福祉施設 その他	P.49	高齢者用冬期共同住宅管理事業	【取組】 施設を休止としたことから、施設の維持管理を行った。 【成果】 休止のため、利用なし。	【課題】【今後の展開】 令和5(2023)年度からの施設利用を休止とした。入居相談があった場合は、高齢者生活支援施設につなげる。	高柳	介護高齢課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	389
									合 計	389
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉 の向上及び増進	(8)過疎地域持続的発展 特別事業	P.49	保育園除排雪事業	【取組】 積雪時に閉園した施設の除排雪を行った。 【成果】 閉園した施設の除排雪を行うことで、地域の安全を確保することができた。	【課題】 閉園後も施設を適正に管理し、地域の安全を確保する必要がある。 【今後の展開】 閉園した施設の除排雪を行い、地域の安全を確保する。	高柳	保育課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	418
									合 計	418
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉 の向上及び増進	(8)過疎地域持続的発展 特別事業	P.49	私立保育園特別保育事業補助金	【取組】 私立保育園に対する特別保育事業(未満児保育、障害児保育)に係る費用の補助を行った。 【成果】 未満児や障がいのある園児などの受入体制を確保することができた。	【課題】 園児が安全安心に過ごすことができ、保護者の仕事と子育ての両立を支援する必要がある。 【今後の展開】 特別保育事業(未満児保育事業、障害児保育事業)を実施した私立保育園に対し、に係る費用の補助金により支援する。	西山	保育課	無	国庫支出金	0
									県支出金	2,509
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	3,490
									合 計	5,999
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉 の向上及び増進	(8)過疎地域持続的発展 特別事業	P.49	私立保育園運営経費	【取組】 私立保育園に対する、保育運営に必要な経費を交付した。 【成果】 園児の安定した受入体制を整備することができた。	【課題】 少子化により園児数が減少している中においても、健全な保育園運営を確保することが必要である。 【今後の展開】 健全な保育園運営の確立のために必要な経費を交付することで、園児の安定した受入体制を整備する。	西山	保育課	無	国庫支出金	66,001
									県支出金	26,238
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	3,207
									一般財源	69,564
									合 計	165,010

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
7 子育て環境の確保、 高齢者等の保健・福祉 の向上及び増進	(9)その他	P.50	こども自然王国改修整備事業	【取組】 老朽化した大型複合遊具の修繕、カヌー及び プレハブ冷凍冷蔵庫の更新等を行った。 【成果】 適正な設備の更新を行うことで、利用者が安心・安全のもと、施設を快適に利用することが できるようになった。	【課題】 本館においては大規模改修(H30～R2年度)を行 ったが、その他の施設及び設備に関しては、 老朽化が進んでおり、その対応が必要である。 また、利用者からトイレの改修を望む声がある。 【今後の展開】 必要に応じて個別施設計画を見直し、良好な 施設環境を維持するために必要な施設整備を 行う。	高柳	子育て支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	8,278
合 計	8,278									
8 医療の確保	(1)診療施設 診療所	P.51	・高柳診療所医療機器等整備事業 ・高柳歯科診療所医療機器等整備 事業	【取組】 高柳歯科診療所において、手術灯を更新し た。 【成果】 手術灯の更新をしたことで、適切な歯科診療を 実施でき、住民の健康を支えることができた。	【課題】 医療機器の老朽化が進んでいる。 【今後の展開】 老朽化する医療機器を、必要性和費用対効果 を考慮して、適宜導入する。	高柳	国保医療課	有	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	500
									過疎債	500
									その他	0
									その他の特定財源	61
									一般財源	0
合 計	561									
8 医療の確保	(3)過疎地域持続的発展 特別事業	P.51	・医師確保対策事業(高柳診療所 運営費及び高柳歯科診療所運営 費)	【取組】 高柳診療所及び高柳歯科診療所において、常 勤医師2人、代診医師6人及び医療スタッフ12 人を確保した。 【成果】 人材を、適正な規模で確保することができた。	【課題】 患者数は減少しているが、過疎地域に勤務す る医師や医療スタッフを継続して確保する必要 がある。 【今後の展開】 安定的な地域医療を継続していくための人材 確保に努める。	高柳	国保医療課	無	国庫支出金	0
									県支出金	16,629
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	26,695
									一般財源	65,299
合 計	108,623									
11 地域文化の振興等	(3)その他	P.55	文化財保存事業	【取組】 国指定文化財(名勝)「貞観園」の現状変更 に伴う助言・立会いや、県指定文化財(天然記 念物)「御島石部神社シイ樹叢」の現地調査等 を行った。 【成果】 管内の指定文化財の保全を進めることがで きた。	【課題】 指定文化財の所有者や管理者の高齢化、財 源不足などがあいまって、保存が困難となっ ている事例もある。 【今後の展開】 所有者等に寄り添った対応を継続する必要が ある。	高柳 ・ 西山	博物館	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	0
合 計	0									
13 その他地域の持続 的発展に関し必要な事 項	－	P.57	コミュニティセンター運営事業	【取組】 コミュニティセンター運営に必要な人件費に 対して補助金を交付した。 【成果】 補助金交付により高柳地区コミュニティ振興協 議会の健全な財政運営を図ることができた。	【課題】 引き続き、主体的な地域づくりを推進する上 で、コミュニティ振興協議会の財政基盤の安定 を図る必要がある。 【今後の展開】 協働によるまちづくりを推進するため、継続 して事業を実施する。	高柳	市民活動支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	1,855
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	2,552
合 計	4,407									

柏崎市過疎地域持続的発展計画				取組と成果	課題と今後の展開	地区	所管所属	過疎債の 充当	令和6(2024)年度 実績事業費(単位:千円)	
持続的発展施策区分	事業名	掲載 ページ	事業内容							
13 その他地域の持続 的発展に関し必要な事 項	－	P.57	コミュニティセンター運営事業	【取組】 コミュニティセンター運営に必要な人件費に対 して補助金を交付した。 【成果】 補助金交付により西山地域のコミュニティ振興 協議会の健全な財政運営を図ることができた。	【課題】 引き続き、主体的な地域づくりを推進する上 で、コミュニティ振興協議会の財政基盤の安定 を図る必要がある。 【今後の展開】 協働によるまちづくりを推進するため、継続し て事業を実施していく。統合した西山コミセン は、統合後3か年に限り4名分の人件費を補助 できるようにしていたが、令和6(2024)年度を もって終了する。	西山	市民活動支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	6,431
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	8,774
合 計	15,205									
13 その他地域の持続 的発展に関し必要な事 項	－	P.57	コミュニティ活動推進事業	【取組】 高柳地区コミュニティ振興協議会が策定したコ ミュニティ計画に基づいた事業に対して補助金 を交付した。 【成果】 コミュニティ計画の実践事業に積極的に取り組 み、住民主体の地域づくりの施策展開を推進 することができた。	【課題】 地域の実情に合ったコミュニティ活動を継続的 に支援していく必要がある。 【今後の展開】 協働によるまちづくりを推進するため、継続し て事業を実施する。	高柳	市民活動支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	900
合 計	900									
13 その他地域の持続 的発展に関し必要な事 項	－	P.57	コミュニティ活動推進事業	【取組】 西山地域のコミュニティ振興協議会が策定した コミュニティ計画に基づいた事業に対して補助 金を交付した。 【成果】 コミュニティ計画の実践事業に積極的に取り組 み、住民主体の地域づくりの施策展開を推進 することができた。	【課題】 地域の実情に合ったコミュニティ活動を継続的 に支援していく必要がある。 【今後の展開】 協働によるまちづくりを推進するため、継続し て事業を実施していく。統合した西山コミセン は、統合後3か年に限り補助限度額を増額し て補助できるようにしていたが、令和6(2024)年 度をもって終了する。	西山	市民活動支援課	無	国庫支出金	0
									県支出金	0
									地方債	0
									過疎債	0
									その他	0
									その他の特定財源	0
									一般財源	3,197
合 計	3,197									

高柳町地区事業費合計	756,253千円
西山町地区事業費合計	434,748千円